

文化

優雅に踊る おわら風の盆

弦楽器の三味線や胡弓の音色に合わせ、編み笠を目深にかぶった男女が舞う「おわら風の盆」が1日から3日まで、富山市八尾町で行われました。秋の訪れを感じさせる涼しい風が吹く中、3日間で約17万5千人の観光客が、優雅な踊りに酔いしれました。

江戸時代から約300年続く行事で、そろいの浴衣や法被を着た男女が、石畳の古い町並みを歩きながら、ゆったりとした踊りを披露。日が暮れると、数千の



「おわら風の盆」で、編み笠を目深にかぶって舞う女性たち＝1日、富山市

ぼんぼりがともされ、町全体が厳かな風情に包まれました。

兵庫県から来た男性(71)は「女性の踊りが優美で、夜の雰囲気と合わせてロマンチックだった」と話していました。

「おわら風の盆」には、収穫前の稲が風水害に遭わず、豊作になるようにとの願いが込められています。

(C)神戸新聞社 無断転載 複製および頒布は禁止します。

かんじ 漢字のよみかた ねいろ 音色 だんじょ 男女 かんこうきゃく 観光客 すうせん 数千 まちぜんたい 町全体 つつ 包まれ き 来た ゆうび 優美 ふうすいがい 風水害

なまえ 【 】

① 江戸時代から約300年続く「おわら風の盆」はいつ、どこで行われましたか。

いつ 9月 日、日

どこで

② 「おわら風の盆」にはどんな願いが込められていますか。

かぜ ぼん ねが こ

③ あなたの住む町や近くの町で昔から行われている行事は何ですか。

す まち ちか まち むかし おこな